

副本

令和4年(ワ)第891号 国家賠償請求事件

原告 デヴァ・スリヤラタ ほか2名

被告 国

答 弁 書

令和4年5月13日

名古屋地方裁判所民事第10部合議口B係 御中

被告指定代理人

〒100-8977 東京都千代田区霞が関一丁目1番1号

法務省訟務局

局 付 浅 海 俊 介

局 付 山 田 祥 太 郎

法務省訟務局民事訟務課

専 門 官 前 田 和 樹

係 長 佐 藤 博 行

法務事務官 後 藤 光

法務事務官 三 本 嘉 洋




法務事務官 内 藤 翔 太

〒460-8513 名古屋市中区三の丸二丁目2番1号

名古屋法務局訟務部 (送達場所)



(電話 052-952-8137)

(FAX 052-968-2128)

部 付 長尾武明 
上席訟務官 長尾正樹 
法務事務官 野田萌子 






〒100-8977 東京都千代田区霞が関一丁目1番1号

出入国在留管理庁

部 付 河本岳大 
法務事務官 清水俊幸 

〒455-8601 名古屋市港区正保町五丁目18番

名古屋出入国在留管理局審判部門

統括審査官 幸英男 
入国審査官 高崎純 
入国審査官 江崎陽 
入国審査官 永美辰也 
入国審査官 佐々木俊彦 

第1 請求の趣旨に対する答弁

- 1 原告らの請求をいずれも棄却する
- 2 訴訟費用は原告らの負担とする

との判決を求める。

なお、仮執行の宣言は相当でないが、仮に仮執行宣言を付する場合は、

- (1) 担保を条件とする仮執行免脱宣言
- (2) その執行開始時期を判決が被告に送達された後14日経過した時とすること

を求める。

第2 請求の原因に対する認否及び被告の主張

追って準備書面により明らかにする。

以上